

北ぐに

令和元年(2019年)12月25日発行



「応援メッセージ」～本気で生きることが 楽しい～

校長 西川 英志

全校生徒の皆さん、明日から冬休みがはじまります。
夏休み明けのスタートから、長かった2学期が終わろうとしています。

十大ニュースや作文などで2学期や1年間を振り返った人も多いことでしょう。ここで、振り返りを形だけにしないコツを皆で考えたいと思います！

1 未来の構想としよう

→思い出しているだけ(ついていた・不運だったなど)、行動なき振り返りは無意味です。

例) 今回の合唱コンクールは〇賞でラッキーだった

⇒学校祭で成功したのは、日程を考えて計画的に取り組めたからだ！

今回の学年末テストの計画に応用してみよう！！

2 成功体験も立派な振り返り

→マイナス(失敗)をいくら反省しても限りなく〇に近づくだけ、うまくいったこと(成功体験)も自分に蓄積しよう。

例) 今回の定期テストで勉強時間が少なかった

⇒定期テストで時間は足りなかったが、毎日勉強できた

3 振り返りそのものが目的化していないか

→振り返りを記録して、再度思い出すことは同じ過ちを繰り返さないコツでもあります！

例) 今日1日は朝起きて、勉強して、給食食べて…

⇒手帳(ノート)に感動した言葉を記録しておこう！

これらの振り返りが生かされるのは、皆さんが本気になることです！

先生方をはじめ、家族を含めた周囲の大人は皆さんを真剣に応援しています。

しかし、実際に行動したり努力をするのは皆さん自身です。応援がみなさんに届くことを信じて応援を続けます。

「こんなことをして、何の意味があるんだろう」

「自分一人が頑張ったって、何も変わらない」

「どうせ自分なんて」

この程度の気持ちなら、どんな応援も皆さんの力にはならないはず…

「本気で取り組むこと」

「何をしようかではなく、何ができると信じること」が大切だと思います！

最大の応援者は皆さん自身です。自分のそばにいて、いつも最初に自分の心の声を聞く内なる自分なはずです。年の最後に、頑張った自分自身をほめてあげてください！

そんな皆さんを、どこにいても、こうして文章からでも応援しています！

来年の皆さんの一層の活躍を期待しています。

●●●● ●冬休み●の生活について●●●●●●●●

① 冬型交通事故、冬期スポーツでの事故防止

- ・道路への急な飛び出しをしないこと。(特に雪山の陰から飛び出さない!)
- ・スキーやスノーボード、スケートを行う場合、事前の用具点検を行い、それぞれの施設での利用上のルールやマナーをしっかりと守って安全に配慮すること。

② 規則正しい生活習慣の確立、金銭トラブル防止

- ・年末年始は生活リズムが乱れがちとなります。冬休み明けの学校生活に影響がでないよう、事前に計画した、就寝、起床時間をしっかりと守ること。
- ・必要以上のお金を持って外出しないこと。また、友人同士のお金の貸し借りは絶対にしないこと。

③ 不審者対策

- ・外出時は行き先や帰宅時間を保護者に伝えておく。
- ・知らない人の車にはどのような理由があっても絶対に乗らない。
- ・不審者に遭ったら大声を出し、周囲に助けを求め、その場から速やかに逃げ、近くの「子ども110番の家」や「防犯ステーション」等に駆け込む。

④ 外泊

- ・札幌市の全ての中学校で外泊は禁止しています。(事故や問題行動防止のためです。)

⑤ ネットトラブル

- ・携帯やスマホにおけるトラブルのもとになるような書き込みや画像のアップロードをしない。
- ・個人情報の掲載をしない。(書き込んだ情報は公開され完全に取り消すことは不可能です)

⑥ ピアスの穴を開けない。髪の毛の脱色や染色をしない。

- ・特に脱色は、どんな方法を使っても生え替わるまでもとの色には戻りません。

2学期終業式 生徒の言葉

2学期を振り返って 1-3 及川 実沙

2学期の行事の中で、一番思い出に残ったのは学校祭です。私はステージ発表の音響を担当しました。本番当日までCDの音が出なくて先生のパソコンを借りたりと苦労しました。また、場面に合わせて音を出すのが難しかったです。でも、皆が劇を楽しんでくれたので、やってよかったと思いました。

3学期は勉強を頑張りたいです。また、卒業式に歌う歌も精一杯の声を出して、思い出に残る式にしたいです。

2学期の反省と冬休みの抱負 2-3 伊丹 詞皇

2学期の反省と冬休みの抱負を述べたいと思います。

1つ目は、部活動です。2学期には大きな大会がありました。精一杯頑張りましたが、結果はとてもいい結果だったとはいえませんでした。数々の結果を残してきたテニス部の一員として、来年の最後の中体連に向けて、これからも頑張りたいと思いました。

2つ目は、学習面です。私は、いつもテストの2週間前くらいになってから、やっていないことに気づき、1つの教科だけを集中的にやっしまい、総合点を落としてしまいました。3年生が受験まで100日を切ったということは、2年生は465日を切ったということです。まずは、3学期の学年末テストに向けて頑張っていきたいと思います。

今後は、「やればできる」の精神で、勉強も部活動も頑張りたいと思います。

子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ

いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなど相談してください。

●電話相談
☎ 0120-3882-56
(無料、毎日24時間対応)

●メール相談
doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp
※急ぎの場合は電話相談を利用してください

●来所相談
(10~16時、土日・祝日、年末年始はお休みです。)
子ども相談支援センター
札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階
※上記の電話相談で予約してください。

※ センターのWebページに、「子ども相談支援センターへの相談事例」を掲載しています。次のURLからご覧ください。
URL: <http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/soudanjirei.pdf>



センターWebページ

1月の主な行事予定

- 14日(火) 3学期始業式
4時間授業 完全下校
- 15日(水) 3年学年末テスト① 3年午前授業
スキー学習(2-1, 2, 3)
- 16日(木) 3年学年末テスト② 3年午前授業
- 17日(金) スキー学習(2-4, 5)
- 20日(月) 委員会・局会・学年協
- 21日(火) スキー学習(1-1, 2, 3)
- 23日(木) スキー学習(1-4, 5, 6)
- 27日(月) 全校協議会
- 28日(火) スキー学習(2-1, 2, 3)
- 30日(木) スキー学習(2-4, 5)

